

石狩湾新港国内定期航路誘致期成会 設立趣意書

北海道の日本海側の物流拠点である石狩湾新港では、現在、国内定期航路が就航していないことから、背後圏の企業から寄せられる国内物流に係る期待に対し、十分に呼応することが出来無い状況にある。

このことから、背後圏企業の国内他地域との物資流通は、他港を経由した非効率な物流ルートが余儀なくされており、さらに、トラックドライバー等の不足による陸上輸送能力の低下が顕在化している現状の改善に向け、早期に課題解決を図る必要に迫られている。

さらに、北海道と本州を結ぶ定期航路は、太平洋側に集中し就航していることから、東日本大震災を踏まえた強靱な物流ルートを構築するためにも、日本海側における国内海上輸送ルートの強化が急がれるところである。

これら課題の早期解決のため、道内企業の物流コスト削減・競争力の強化、太平洋側港湾との相互補完機能の充実を図ることを目的とし、背後圏企業等から強い要請がある国内定期航路の開設を図るため、「石狩湾新港国内定期航路誘致期成会」を設立し、国内定期航路を誘致するための諸活動を展開しようとするものである。

平成 27 年 7 月 21 日